**沖ノ島の地形と岩礁**

沖ノ島は海岸から約60キロ離れており、危険な岩礁に囲まれた小さいですが起伏の多い島です。本土や大島の見晴らしの良い場所からでさえ聖なる島をはっきりと見ることは困難です。島全体は97ヘクター(240エーカー)の山地で、密林に覆われています。島の最高点は海抜243メートルです。船で安全に上陸できる唯一の場所は、コンクリート防壁と自然の浜辺で荒海から守られた南側に設けられた港だけです。島は岩場が多いですが、淡水の湧き水があり、日本と朝鮮半島を行き来する海路の旅人にとって貴重な寄港地となっています。